

| | |
|-----|----------------|
| 組織名 | 北九州市立大学地域戦略研究所 |
|-----|----------------|

1 組織概要

| | |
|--------|---|
| 所在地 | 福岡県北九州市小倉南区北方4丁目2番1号 北九州市立大学 北方キャンパス内3号館 |
| TEL | 093-964-4302 |
| FAX | 093-964-4300 |
| URL | https://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/ |
| e-mail | chiikiken@kitakyu-u.ac.jp |
| 設立 | 2015年11月改組 |
| 設置都市等 | 公立大学法人 北九州市立大学 |
| 代表者 | 内田 晃(所長/北九州市立大学副学長) |

2 組織動向

| | |
|--------------------|---|
| (1) 沿革 | |
| 設置経緯 | 社会科学系の研究機関として、北九州地域の産業経済、社会福祉の分野で調査研究を行う北九州産業社会研究所が1959年に設立され、2006年4月、財団法人北九州都市協会の研究部門を統合し、新たに「都市政策研究所」として設立された。2015年11月、文部科学省の補助事業(COC+事業)の実施機関として「都市政策研究所」を「地域戦略研究所」に改組した。2020年4月、研究所を3部門体制に再編。従来の地域課題の調査研究部門を「地域社会部門」とし、新たに「SDGs推進部門」を設置するとともに、本学のアジア文化社会研究センターを統合して、「アジア地域連携部門」を新設した。 |
| 見直しの動向 | — |
| 役割(2025年時点) | 総合的なシンクタンクとして、北九州市立大学の知的総合力を活かしながら、受託研究・共同研究、助言指導(コンサルティング)、各種研究プロジェクトや研究会、委員会等の企画・参画などのサービスを提供する。地域の課題解決に関する調査研究、企画立案及び事業推進を行うことにより地域の発展に寄与する。 |
| (2) 組織体制 | |
| 設置形態(択一) | 自治体の内部組織 |
| | 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) |
| | 公益法人(財団法人・社団法人) |
| | <input type="radio"/> 大学の附置機関 |
| | 広域連合 |
| その他(具体的に:) | |
| 常勤職員数 | 8人 (2025.4.1時点) |
| うち常勤研究員数 | 6人 (2025.4.1時点) |
| 非常勤研究員数 | 12人 (2025.4.1時点) |
| 専門性確保に関する特徴(複数選択可) | 専門的な知識を有した研究員の採用 |
| | <input type="radio"/> 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) |
| | 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 |
| | 設置市の企画部署と連携した研究の実施 |
| | 設置市の関係部署と連携した研究の実施 |
| その他(具体的に:) | |
| 特に行っていない | |
| 庶務体制 | 研究所内にて行っている。 |
| 市民参加、外部連携 | |

| (3) 会計 | | |
|--|----------|--------|
| 会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない | | |
| 2025年度予算 | 4,998 千円 | |
| 2024年度決算 | 4,187 千円 | |
| 2023年度決算 | 4,423 千円 | |
| 自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択) | 順位 | 収入種別 |
| | 1位 | 補助金等収入 |
| | 2位 | 事業収入 |
| | 3位 | |
| | 4位 | |
| 自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択) | 順位 | 収入種別 |
| | 1位 | |
| | 2位 | |
| | 3位 | |
| | 4位 | |

3 活動動向

| (1) 活動実績 | |
|-------------------------|--|
| 定期刊行物 | 「地域戦略研究所NewsLetter」(年2回程度発刊) 「地域戦略研究所紀要」「地域戦略研究所年報」(年度1冊発刊) |
| (2) 活動のマネジメント状況 | |
| ア テーマ決定 (複数選択可) | <input type="checkbox"/> 設置市からの要請 <input type="checkbox"/> 外部有識者等からの助言・示唆 <input type="checkbox"/> 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input type="checkbox"/> 貴団体・組織で自ら発案 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) |
| イ 情報発信 (複数選択可) | <input type="checkbox"/> 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input type="checkbox"/> 報告会を実施する <input type="checkbox"/> 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 特に行っていない |
| ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可) | <input type="checkbox"/> 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input type="checkbox"/> 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input type="checkbox"/> 外部有識者から評価を受けている <input type="checkbox"/> 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 特にそういう機会はない |

4 特記事項

| | |
|---------------|--|
| 研究員の業務分担 | 研究員の職務は、「研究」「教育」「社会貢献」「管理運営」となっており、研究については、さらに「個人研究」「受託研究」「地域課題研究(自主財源)」に分かれる。 |
| 研究員の専門性育成の手立て | 研究員は、個人研究や学会活動を通じて専門性を高めている。 |
| 研究員のキャリアパス等 | — |
| その他 | — |